

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	とくていひえいりかつどうほうじん げきじょうそうぞうねっとわーく 特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク		
代表者職・氏名	理事長・牧野 望		
制作団体所在地	〒166-0002		
	東京都杉並区高円寺北2-1-2		
電話番号	03-3223-7500	FAX番号	03-3223-7501
ふりがな 公演団体名	とくていひえいりかつどうほうじん げきじょうそうぞうねっとわーく 特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク		
代表者職・氏名	理事長・牧野 望		
公演団体所在地	〒166-0002		
	東京都杉並区高円寺北2-1-2		
制作団体 設立年月	平成17年 7月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長:牧野望(マキノノゾミ) 副理事長:鈴木聡、高宮水木 理事:桑谷哲男、坂手洋二 監事:長谷基弘、平山鉄郎	主な構成員:永井愛/渡辺えり/横内謙介 加入条件:理事長が別に定める入会申込書により、理事長宛に申し込むものとする。会員の入会については特に条件を定めない。	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	和泉将朗、石原直子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	酒井道子

<p>制作団体沿革</p>	<p>舞台芸術の専門家によるグループが、平成17年7月にNPO法人として正式に活動を開始。平成18年10月には、杉並区立杉並芸術会館「座・高円寺」の指定管理者に選出され、同劇場の運営を開始。劇場を拠点とし、子どもを対象とした演劇公演の企画制作や、毎週土曜に幼児から参加できる絵本のイベント、毎週日曜に小中学生に向けたワークショップ、夏休みには親子で楽しめる工作ワークショップなど、数多く実施している。</p> <p>また、付設の演劇学校「劇場創造アカデミー」では、大学や各地域の公共劇場とネットワークを築き、舞台芸術のノウハウを文化・芸術の分野だけでなく、地域のコミュニティで生かしていくための人材を育成。</p> <p>地域の4大祭りと呼ばれる「高円寺びっくり大道芸」「東京高円寺阿波おどり」「高円寺フェス」「高円寺演芸まつり」を積極的に応援協力し、地域の活性化事業を行っている。</p>		
<p>学校等における公演実績</p>	<p>平成21年より、杉並区内外の小中高学校の演劇鑑賞教室を、延べ439校で実施、34,000名以上が鑑賞。演劇鑑賞教室並びに学校公演用に制作した舞台作品は、平成23年度児童福祉文化賞受賞作品『旅とあいつとお姫さま』、平成24年度児童福祉文化賞推薦作品『ピン・ボン』、平成30年度児童福祉文化賞推薦作品『ピノキオ』、平成30年度厚生労働省社会保障審議会推薦作品『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』等、受賞作品多数。</p> <p>他、えずこホール、あさひサンライズホール、美深町文化ホール、桐蔭学園シンフォニーホール、茅野市民会館、宮崎県立芸術劇場、目黒パーシモンホールにおける小中学生の団体鑑賞や全国の親子劇場・子ども劇場の会員も多数鑑賞。</p> <p>平成24年からの当該事業で『ピン・ボン』『フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～』巡回公演を実施。令和3年度の予定も含め、全国各地129校で上演。</p>		
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>平成24年度からの当該事業で『ピン・ボン』の上演及びワークショップの実績あり。</p> <p>特別支援学校は15校(愛知県立安城養護学校、静岡県立浜名特別支援学校、静岡県立浜松聴覚特別支援学校、福島県立大笹生養護学校、福井県立南越特別支援学校、京都府立舞鶴支援学校北吸分校、京都府立八幡支援学校、茨城県立霞ヶ浦豊小学校、山口県立山口総合支援学校、広島県立呉特別支援学校、広島県立尾道特別支援学校、鹿児島県立鹿屋養護学校、大阪府立光陽支援学校、富山県立いかわ総合支援学校、京都府立丹波支援学校)、2,220人以上が鑑賞。</p> <p>当該事業以外では、平成27年に茨城県立下妻特別支援学校から直接依頼を受け『ピン・ボン』学校公演を実施。</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有</p> <p>有</p> <p>https://vimeo.com/537131330/f3d22c2e33</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p>
	<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p><input type="text"/></p> <p><input type="text"/></p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p>

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	-	中学生
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)		
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)		
企画名	座・高円寺レパトリー『ピン・ボン』			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	『ピン・ボン』 構成・演出 佐藤信 美術・演出 tupera tupera(ツペラ ツペラ/亀山達矢、中川敦子) 振付・演出 竹屋啓子 音楽 磯田収 照明プラン 横原由祐 音響プラン 島猛 衣裳 SUTOA			公演時間(60分)
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況
演目概要	<p>【あらすじ】…女の子が迷い込んだのは、ピンボン玉が生きているふしぎな世界。そこで恥ずかしがり屋の女の子「ピン」と元気いっぱい女の子「ボン」に出会います。ピンとボンと遊んで、旅をして、やがてピンとボンには新しい家族も生まれ、たくさん子どもたちと過ごしなが、女の子は成長していきます。ある朝、女の子が目覚めるとそこはいつもの散歩道。でも、もうさみしくありません。心の中にはいつでもかけがえのない友達がいるからです。</p> <p>【見どころ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セリフはありません。低学年の児童でもわかりやすいように、視覚的な要素と音楽をたくさん使った作品です。様々な楽器の生演奏と何百個ものカラフルなピンボン玉が物語を展開します。日常の身の周りにあるものを使って、それらが生きているように見える、オブジェクト・シアターの手法で子どもたちの想像力をかきたてます。 <p>【上演歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度～令和3年度当該事業で巡回公演を実施。平成22年から12年間にわたり、座・高円寺、いわき芸術文化交流館、茅ヶ崎市市民文化会館、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールなどの公共ホール、都内外の小学校にて公演。香港兆基創意書院、「国際児童・青少年演劇フェスティバル」や横浜市鶴見区民文化センターでの上演では、海外のお客様からも評価を得ています。平成24年度児童福祉文化賞推薦作品。 			
演目選択理由	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年の児童に理解しやすいシンプルな構成とストーリーで“友達の大切さ”や“生きる喜び”を伝えていきます。ピンボン玉、スプーン、ドライヤー、傘など、身の周りにあるものに命が吹き込まれ、自由に動き出す様子は、子どもたちの自由な想像力をかきたてると同時に、演劇の楽しさを伝えます。 ・大きなホールで行える演目でありながら、限られた狭いスペースでも上演出来る柔軟性を持った作品なので、小学校の体育館公演に最適です。 ・最後に歌がありますが、セリフのない演劇なので、出演者から飛沫が発生することが少なく、衛生面でも安心して鑑賞できる作品です。令和2年7月と令和3年7月のコロナ禍のなかでも、多くのお客様から支持され、全10回にわたる劇場公演を成功させました。 			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>①物語後半の「ピン」と「ボン」の子どもたちが旅から帰ってくる場面では、子どもたちに参加してもらい、出演者たちと一緒にピンボン玉を操ります。</p> <p>②カーテンコールを全員で一緒に踊り、コール&レスポンスの音遊びをします。簡単な手話を伴った振付をその場で指導しますので、事前準備は不要です。</p> <p>※別添参照</p>			
出演者	<p>ビーボーさん役 公門美佳(くもん・みか) ムチャくん役 久保恒雄(くぼ・つねお) クチャくん役 光田圭亮(こうた・かどあき) ミュージシャン 磯田収(いそだ・おさむ) 計4名(予定)</p>			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 4名 スタッフ: 9名 合計: 13名	機材等 運搬方法	積載量: 4 t 車長: 9 m 台数: 1台	

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間			5 時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～13時	13時半～14時半	適宜	15時～17時半	17時半
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		70名程度まで(45分毎に入替可)			
	本公演		350名程度まで ※350名以上でも会場条件によって可能になることもあります。			
ワークショップ 実施形態及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に、出演者が作品に関連した短いパフォーマンスと自己紹介を行い、子どもたちの興味をかきたてつつ、これから行うワークショップやお芝居の世界観を共有します。 ・前半では、出演者と一緒にピンポン玉をつかった遊びや簡単なパントマイムで身体と緊張をほぐし、身体と心のコミュニケーションをはかります。 ・後半には、様々な楽器を使っているような音で表現をしたり、手話を取り入れたダンスを体験します。最後は音楽家の生演奏に合わせて全員で身体を動かします。 ※参加人数によっては複数の学年と一緒に行えます。					
ワークショップ 実施形態の意図	<ul style="list-style-type: none"> ・実際のお芝居で登場するピンポン玉や、ビニール傘、ロープといった身近にあるものを使いながら身体と心をほぐし、舞台に立つ出演者との共同作業を行います。 ・児童自身が演劇づくりに参加し、音楽家・俳優・ダンサーと一緒に演奏することで、表現する力を養い、達成感を持ってもらいます。 ・「普段は見られない子どもたちの表情や動きが見れた」と先生方から評価を得られています。 					
特別支援学校での 実施における工夫点	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校においても内容を変えずに実施することができます。 ・台詞がなく、視覚的な要素の大きい作品です。 ・児童と一緒に歌う劇中歌の振り付けに、手話を取り入れています。 ・舞台に誘う場面では、道具を客席まで降ろす等で、子どもたちが移動せずにお芝居に参加できる工夫を行います。 ・開場時間を長くとり、車椅子やベッドで鑑賞を行う子どもたちも見やすい客席環境を作ります。 ・前日仕込を行い、支援学校から希望の多い午前開演の希望にも応えます。 					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先

No.2

【公演団体名 特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク】

ピンポン玉が生きている世界に迷い込んだ女の子。玉と遊んでいるうちに素敵な出会いを果たします。やがて、たくさんの冒険をするうちに成長していきます。



恥ずかしがり屋の男の子「ピン」、元気いっぱいの女の子「ポン」はやがて家族になって…？

生演奏のギター、パーカッション、テルミンが歌とともにお話を盛り上げていきます。



項目内容

演目概要

・
児童・生徒の共演、参加
または体験の形態

児童参加①

児童の皆さんをお芝居に誘い、出演者と一緒にピンポン玉を操ってもらいます。※舞台上には上がりません



児童参加②

舞台と客席が一体となるコール&レスポンスの場面では、リズムに合わせて音を鳴らしてもらいます。



『ピン・ポン』ってどんなおはなし？

構成・演出：佐藤信

美術・演出：tupera tupera

振付・演出：竹屋啓子



光、色、音、そして……。目の前に広がる
たくさんのカラフルなピンポン玉の物語を追いながら、
家族だったり、お友達だったり、大切な宝物だったり、
自分の毎日の生活の中にまで想像力を膨らませて、
楽しめるのがこのお芝居。



セリフはほとんどありません。
何百個ものたくさんのピンポン玉、糸やスプーン、
透明のチューブやドライヤー、ビニール傘など、
子どもたちが身近でよくみる"もの"たちが、
いつもとはちょっと違うものになって登場することで、
子どもたちの想像力をかきたて、物語に躍動感をあたえ、
ライブの楽しさを伝えます。



音楽の生演奏に、覚えやすくリズムカルな歌、
コミカルなパフォーマンスやしなやかなダンス、ユーモラスな美術……。
様々な要素が絡み合って、子どもたちに楽しい演劇体験を残します。
お芝居が終わった後は、子どもも大人も、心が弾んできっと元気になれるでしょう!!!



演劇の魅力を知りつくした演出家・佐藤信（座・高円寺芸術監督）と、
カラフルな色彩と豊かな世界観で人気を集める絵本作家tupera tuperaが、
子どもたちのために心をこめてつくったお芝居です

『ピン・ポン』ってどんなおはなし？

構成・演出：佐藤信

美術・演出：tupera tupera

振付・演出：竹屋啓子

●STORY●

野原で眠ってしまった女の子。目を覚ますと、ピンポン玉が楽しそうに遊んでいた
そう、ここはピンポン玉が生きている世界
女の子が出会ったのは、恥ずかしがり屋の男の子ピンと、元気いっぱいの女の子ポン
仲良しの二人と一緒に遊んで、いろいろなところに旅をして……
やがて、ピンとポンに新しい家族が誕生しました
たくさん子どもたちに囲まれて、大家族になったピンとポン
賑やかで楽しい毎日を過ごすうちに、子どもたちもおとなになって……
……ある朝、女の子が目覚ますと、そこはいつもの散歩道
でも、女の子の心の中はとっても暖か。ピンとポンに出会えたから
これからもたくさんの友たちに会えるから



過去の上演校の感想

- 児童にとっても予想もしなかったものだったようです。
静と動や暗と明が場面によって工夫されていることなどから、
いつの間にか児童は劇に引き込まれていったように感じました
- たった4人であれだけの劇を出来るなんてすごい
- 月の目から涙のようにピンポン玉がでてきたりして(中略)不思議で神秘的
- この劇で世界中のみんなを笑顔にして、楽しませてください
- 帰ったらお母さんにじまんしたいです。さいごはハッピーエンドでしたね
- 赤ちゃんが生まれる時は、ワクワクしたし、夜にオバケが出る時は
ドキドキしたし、とても楽しかったです
- いつも使っている体育館だとは思えないくらいステージが広がった
ので、こんなに広がったかなと思ってしまいました



特別支援学校、養護学校、
聴覚支援学校でも、楽しんで鑑賞いただいています。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	E65	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	E	区分	A区分
公演団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク				制作団体名	特定非営利活動法人 劇場創造ネットワーク			

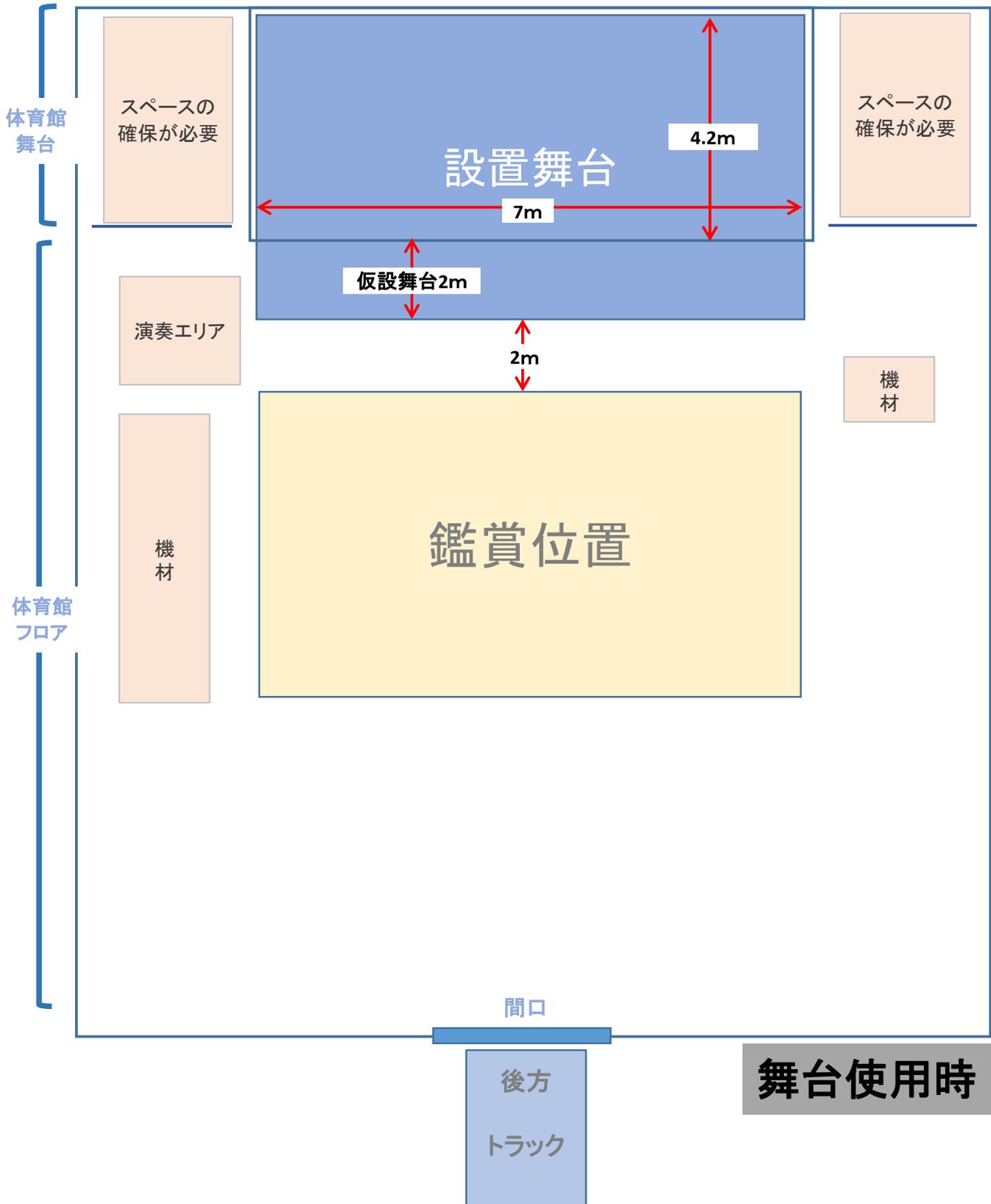
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	1室	条件		13名が昼食をとることが出来る、体育館に近い教室を希望。(体育館内の部屋は不可)			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tトラック	1台			不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tトラック					不可
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				可	
	搬入経路の最低条件			特になし				—	
	理由							/	
	設置階の制限 *			2階以上不可					可
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8	高さ	1.8		不可	
WSについて	参加可能人数		70名程度まで					可	
	学年の指定の有無 *	あり	指定学年 *	中学年	高学年		可		
	所要時間の目安 単位:分		45分、もしくは90分					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/	
	鑑賞可能人数			350名程度まで					可
	舞台設置場所 *			ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	7	奥行	4.2	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *			両袖に長机1台分の楽屋スペースが取れる状態				可
		緞帳 *		不要		バトン *	要		可
	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	劇中で暗転の場面があるため		不可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		不要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		—	
		ピアノの事前調律 *		不要				—	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可				可	
	公演に必要な電源容量			100A	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項							応相談	
鑑賞の際に舞台上を転がるピンポン玉が見える状態にしますので、客席に椅子を用意してもら場合があります。							可		
会場の電力状況により別棟から電源をいただくことがあります。							可		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8	高さ	1.8
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



会場図面(表記単位:メートル)

